

ごみを減らそう リサイクルを増やそう

問まちづくり支援課 ☎ 6726

市では平成31年度を目標とした「第3次十和田市ごみ減量行動計画」を策定し、ごみの減量化とリサイクルの推進に取り組んでいます。目標達成には、市民の皆さんに実践していただくことが不可欠です。1人でも多くの市民の皆さんに、ごみ問題に関心を持っていただき、ごみの減量・リサイクルへの意識の輪がさらに広がるよう、ご協力をお願いします。

平成31年度までの目標 (第3次十和田市ごみ減量行動計画より)

1人1日当たりのごみの排出量

920g以下

1人1日当たりのごみ排出量
= 総排出量 ÷ 市の人口 ÷ 365日

リサイクル率

25%以上

リサイクル率 = 再資源化量 ÷ ごみ総排出量

十和田市のごみの状況 (平成28年度)

●ごみの排出量は？

本市の1人1日当たりのごみの排出量は991gと、全国平均の925gよりも66g多い状況です。目標達成には、**あと71g**の減量が必要です。

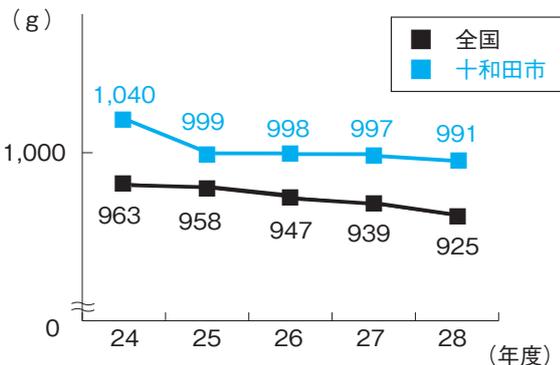
●リサイクル率は？

本市のリサイクル率は22.2%と、全国平均の20.3%を1.9%上回っています。目標達成には、**あと2.8%**の上昇が必要です。

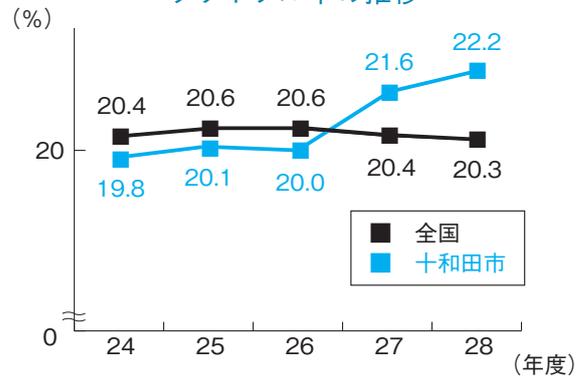
目標達成に向けてご協力をお願いします。



1人1日当たりのごみ排出量の推移



リサイクル率の推移



●ごみの処理費用は？

1人当たりの年間ごみ処理費用は、9,586円でした。(前年度より331円増)
ごみの収集から焼却やリサイクル、最終処分するまでの処理費用は、1kg当たり33.4円でした。(前年度より1.3円増)

ごみを減らすための市の取り組み

●衣類は「燃えるごみ」から「リユース」へ

市では、まだ着られるけれどサイズが合わなくなった服、誰も着なくなった服などを回収し、海外でリユースする取り組みを行っています。昨年度は9,664kgの衣類を回収し、「燃えるごみ」を減らすことができました。

回収ボックスは、市役所、十和田湖支所、コミュニティセンターに設置していますので、ご利用ください。

●使用済小型家電は「燃えないごみ」から「リサイクル」へ

市では、「燃えないごみ」として捨てられる使用済小型家電を回収し、有用金属を再資源化しています。昨年度は、1,443kgの小型家電を回収しました。回収ボックスは市役所やコミュニティセンターのほか、スーパーやホームセンターなど市内15カ所に設置していますので、ご利用ください。

リユース / リサイクル

